



全日本ミドルボート選手権 2022 大会

共同主催：日本ミドルボート協会・外洋内海・関西ミドルボートクラブ・和歌山県セーリング連盟

公認：公益財団法人 日本セーリング連盟 (J S A F)

後援（申請中）：和歌山県、和歌山県教育委員会、公益社団法人和歌山県体育協会、
和歌山市、和歌山市教育委員会、和歌山市体育協会

運営：NPO 法人 和歌山セーリングクラブ

協力：和歌山オーシャンヨットクラブ・和歌山マリーナシティヨット倶楽部

開催期間：2022年7月15日(金)～18日(月)

開催場所：和歌浦湾 和歌山県

レース公示

5月31日訂正 NoR 1.3、4.1.3、4.2、4.4

6月2日訂正 NoR 7、24

6月18日訂正 NoR7.2、追加 NoR8.3

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

[DP]の表記は、その規則の違反に対するペナルティーを、プロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することが出来ることを意味する。

1 規則

- 1.1 セーリング競技規則 2021-2024 に定義された規則を適用する。
- 1.2 IRC 規則 2022 パート A.B.C を適用する。
 - 1.2.1 艇に搭載するセイルの変更を認める。(IRC 規則 21.1.5(d)及び(e)は適用しない)
- 1.3 OSR2022-2023 付則 B インショアレース用特別規定及び OSR 国内規定を適用する。

2 帆走指示書

- 2.1 帆走指示書は 2022 年 6 月 30 日迄に大会ホームページに掲載する。

3 コミュニケーション

- 3.1 オンライン公式掲示板の設置場所 (URL) は帆走指示書により指示する。
- 3.2 日々の出艇申告・帰着申告の方法は帆走指示書により指示される。



4 参加資格および申し込み

4.1 本大会には下記を満たす艇が参加できる。

4.1.1 日本ミドルボート協会登録艇であること。登録はこちらより <https://japan-mba.net/>

4.1.2 有効な IRC 証書を有し、モノハル LH (艇体長) 8.90m 以上 11.0m 未満

4.1.3 OSR2022-2023 付則 B インショアレース用特別規定及び OSR 国内規定をみたしていること

4.1.4 乗員が 3 名以上

4.1.5 外部と交信できる有効な無線通信機器を有していること(携帯電話も可とする)

4.2 クラス分け

4.2.1 クラスは **DLR** と **TCC** を考慮し、参加艇数に応じクラス分けを行う場合がある。

4.3 参加資格のある艇は、大会ホームページで入手できる参加申込書を完成させ必要な参加料と共に 2022 年 6 月 18 日(土) 17:00 までに E-mail にて全日本ミドルボート選手権大会 2022 大会事務局(jmba-kansai@wakayama-sailing.org)へ送付することにより、参加申込をすることができる。

* 乗員登録は出艇申告受付時に修正できる

4.4 登録要件として大会ホームページで入手できる下記書式を完成させ提出しなければならない。

4.4.1 誓約書 【提出期限 2022 年 6 月 26 日(日)17:00】

4.4.2 乗員登録書および 2022 年度 JSAF 会員証 No. 【提出期限 2022 年 6 月 26 日(日)17:00】

4.4.3 2022 年度 IRC 証書のコピー 【提出期限 2022 年 7 月 10 日(日)17:00】

4.4.4 セイルインベントリリスト 【提出期限 2022 年 6 月 26 日(日)17:00】

4.4.5 ヨット保険証書のコピー 【提出期限 2022 年 6 月 26 日(日)17:00】

4.5 レイト・エントリーは、次の条件で受け付けられる。

4.5.1 2022 年 7 月 2 日(土)17:00 までに、ホームページで入手できる参加申込書・乗員登録書を完成させ必要な参加料と共に E-mail にて全日本ミドルボート選手権大会 2022 大会実行委員会(jmba-kansai@wakayama-sailing.org)へ送付すること。

5 参加料

5.1 参加料は以下のとおりとする。

5.1.1 1 艇 100,000 円、

5.1.2 クルー登録料 8 名以上の登録がある場合 1 名につき 3,000 円

5.1.3 レイト・エントリー時の参加料は 1 艇 120,000 円とする。

5.2 参加料は下記口座に振り込むこと。(振込手数料は参加者にて負担)

紀陽銀行 和歌山市役所支店 普通 390999

和歌山県セーリング連盟

※一度支払われた参加料は返却されない。

6 クルーの制限

6.1 全乗員が JSAF 会員であること。但し海外居住者は当該各国協会会員であれば JSAF 会員とみなす。

6.2 複数の艇に重複した登録はできない。

6.3 乗員数が 7 名以上の場合、内 1 名は女性でなければならない。但し 2022 大会は努力目標とする。

6.4 乗員の内 1 名は 30 歳以下でなければならない。但し 2022 大会は努力目標とする。



7 日程

7月15日(金)	13:00-18:00	体重計測、大会受付	WSC
	-18:00	セイルインベントリー変更期限	WSC
7月16日(土)	08:00-09:00	出艇申告	WSC
	09:00-09:30	艇長会議	WSC
	10:55	予告信号(インショア)	
	19:00-	ウェルカムパーティー	黒潮市場
7月17日(日)	09:00-09:10	出艇申告	WSC
	10:25-	予告信号(ディスタンス)	
	18:00-18:30	JMBA オーナーズミーティング	ラ・ヴェランダ
	18:30-	JMBA オーナーズパーティー	ラ・ヴェランダ
7月18日(月)	09:00-09:10	出艇申告	WSC
	10:25-	予告信号(インショア)	
	16:00-	表彰式	WSC

- 7.1 本大会はインショアレース6レース・ディスタンスレース1レースで構成される
- 7.2 体重計測は7月15日とレース各日の出艇申告時刻内、及びレース終了後17:30までの間に行う。
- 7.3 1日の最大レース数はレース委員会の裁量に委ねられる。
- 7.4 レースの予定された最終日には14:30より後に予告信号は発しない。但し、14:30以前に予告信号が発せられたレースが、1回またはそれ以上ゼネラルリコールまたは延期となった場合、そのレースの予告信号は14:30以降であっても発せられることがある。

8 【DP】インスペクション

- 8.1 本大会に使用されるセイルはセイルインベントリーリストに登録されたものに限る。
- 8.2 大会期間中、レース委員会の判断により海上、陸上においてインスペクションを行うことがある。
- 8.3 【NP】付則 G1.2 (a) に規定する事項。

9 開催地

- 9.1 インショアレースエリアは和歌浦湾とする。
- 9.2 ディスタンスレース(最大約30マイル)エリアは和歌浦湾付近とする。

10 コース

- 10.1 インショアレースは風上風下コース(W-L)を予定する。詳細は帆走指示書にて指示する。
- 10.2 ディスタンスレースの詳細は帆走指示書にて指示する。



11 クラス区分

- 11.1 クラスは DLR と TCC を考慮して、ハイパフォーマンスクラス及び、艇数に応じさらにグループ分けすることがある。
- 11.2 同型艇は 5 艇以上の参加があれば、TCC によるワンデザインクラスを設ける。
- 11.3 コリンシアンクラスを設ける。 (WS Classification Group1 のみ乗艇)

12 ペナルティー方式

- 12.1 インショアレースにおいてゾーン外における規則 第 2 章違反のペナルティーについて RRS44.1 を変更し 2 回転ペナルティーを 1 回転ペナルティーに置き換える。

13 得点

- 13.1 インショアレースが 4 レース以上完了した場合、各艇のインショアレースにおける最も悪い得点を除外した得点とディスタンスレースの合計とする。これは RSS 付則 A2 を変更している。
- 13.2 本大会は 1 レースの完了をもってシリーズの成立とする。

14 【DP】 支援艇

- 14.1 支援艇は事前に大会本部へ申請する必要がある。(艇種・船名・責任者・連絡先・チーム名)
- 14.2 支援艇はレース中、レースに影響するエリアにいてはならない。違反した場合その支援する艇に対してペナルティーが課せられることがある。

15 【DP】 停泊

- 15.1 7 月 16 日(土)出艇後から、レース終了までは大会で指定した場所に停泊しなければならない。
- 15.2 参加艇のマリーナシティ係留費は 7 月 9 日(土)～7 月 24 日(日)の期間は無料とする。

16 【DP】 上架の制限

- 16.1 7 月 16 日(土)出艇後から、その艇の最終レース終了まで次の場合を除き上架してはならない。
 - 16.1.1 レース委員会の事前の許可書があり、その条件による場合。
 - 16.1.2 緊急の場合。但し、事後にレース委員会を納得させる義務があり、これができない場合、ペナルティーが課せられることがある。

17 【DP】 ごみの処分

- 17.1 競技者は、ゴミを水中に投棄してはならない。

18 【DP】 無線の使用

- 18.1 主催団体が準備するトラッキング用の GPS 端末を艇に搭載しなくてはならない。
- 18.2 レース委員会は VHF72 チャンネルによりレース艇にリコール等のアナウンスを行うことがあるが、アナウンスやその順番、聴き取りのあやまりは救済要求の根拠にならない。これは、RRS62.1(a)を変更するものである。
- 18.3 レース艇は緊急時を除きレース中にレース委員会の指示以外は無線送信をしてはならない。また 参加



他艇のすべてが利用できない無線通信の受信をしてはならない。なお、無線には携帯電話を 含むものとする。

19 メディア及び電子機器

19.1 当大会において下記のメディア規定を定める。

大会に参加することにより、参加者は、大会期間中の競技者の画像と映像、録音、テープ、テレビ、オーディオおよびその他の複製物を作成、使用、公開する権利を、対価なしに、大会実行委員会およびスポンサーに自動的に供与するものとする。

20 広告

20.1 実行委員会より支給された広告を表示するように指示がある場合、参加艇は指示通りに表示しなければならない。

21 リスク・ステートメント

21.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

22 保険

22.1 参加艇は有効なヨット保険（賠償責任保険・搭乗者傷害保険・捜索救助費用保険）に加入していること。

23 賞

23.1 総合優勝

23.2 各クラスの 1 位～3 位

23.3 コリンシアンクラスの 1 位

23.4 ディスタンスレース ファーストホーム

23.5 各レースの 1 位

24 問い合わせ先

24.1 大会事務局／レース本部（参加申込先・問合せ先）

全日本ミドルボート選手権大会 2022 実行委員会

大会ホームページ http://middleboat-kansai.com/index.php/2022alljpn_cmp/

メールアドレス jmba-kansai@wakayama-sailing.org

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 和歌山セーリングセンター（W S C）内

TEL:073-448-0251、FAX:073-494-3252